<table>
<tr><th>諸室名</th><th>主要用途</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
ヒトを原材料としないノンホルムアルデヒト系の酢酸ビニルエマルジョン樹脂系接着剤を使用すること。（Ｆ☆☆☆☆に対応していること）
今回使用するすべての塗料は、トルエン、キシレン、ホルムアルデヒト等の厚生労働省が濃度指針を定めた13物質を含まない環境対応型（シックハウス症候群対応）を使用すること。基材・部材での検査だけでなく、家具製品（完成品）から放散するホルムアルデヒト濃度等のＶＯＣ検査を行い、そのデータを提出すること。
金物は全て防錆のためメッキ又は塗料を塗ったものを使用すること。塗料類は全JIS規格に合格した（Ｆ☆☆☆☆対応）メーカーの製品を使用すること。

ポリウレタン塗装工程について
<table>
<tr><th>工程</th><th>使用材料</th><th>作業</th></tr>
<tr><td>素地調整</td><td>サンドペーパー・サンダー等</td><td>逆目、鉋境のないよう表面を平滑にする</td></tr>
<tr><td>目止着色</td><td>油性又は水性着色剤</td><td>均一むらのないようにする</td></tr>
<tr><td>下塗り</td><td>ウレタンサンディングシーラー</td><td>むらのないよう平滑に塗る（２回塗り）</td></tr>
<tr><td>下研ぎ</td><td>サンドペーパー＃240</td><td>平滑になるように研ぐ</td></tr>
<tr><td>中塗り</td><td>ウレタンサンディングシーラー</td><td>むらのないよう平滑に塗る（２回塗り）</td></tr>
<tr><td>中塗り研ぎ</td><td>耐水ペーパー＃320</td><td>平滑になるように均一に研ぐ</td></tr>
<tr><td>上塗り</td><td>ウレタンクリヤー</td><td>むらのないよう平滑に塗る（２回塗り）</td></tr>
<tr><td>上塗り研ぎ</td><td>耐水ペーパー＃400</td><td>平滑になるように均一に研ぐ</td></tr>
<tr><td>仕上げ</td><td>フラットクリヤー</td><td>むらのないよう平価国塗る</td></tr>
</table>
テーブル・カウンターの天板等の塗装工程について（チタン塗装）
<table>
<tr><th>工程</th><th>使用材料</th><th>作業</th></tr>
<tr><td>素地調整</td><td>サンドペーパー＃240→＃320</td><td>逆目、鉋境のないよう表面を平滑にする</td></tr>
<tr><td>生地調</td><td>アルコール着色剤</td><td>アルコールと色を使い生</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>諸室名</th><th>主要用途</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td>整</td><td></td><td>地の色を整える</td></tr>
<tr><td>目止着色</td><td>顔料（油性）着色剤</td><td>均一むらのないようにする</td></tr>
<tr><td>下塗り</td><td>ヤニ止めシーラー</td><td>木材のヤニ、アク等表面に出ない様、塗り止める</td></tr>
<tr><td>下研ぎ</td><td>サンドペーパー＃320</td><td>塗装で立ったケバと表面につくゴミをとる</td></tr>
<tr><td>下塗り</td><td>カラーシーラー</td><td>密着を高めてポリエステルの浸透を防ぐ</td></tr>
<tr><td>下研ぎ</td><td>サンドペーパー＃400</td><td>表面を平滑にする</td></tr>
<tr><td>中塗り</td><td>ポリエステル</td><td>むらのないよう平滑に塗る（２回塗り）</td></tr>
<tr><td>中研ぎ</td><td>耐水ペーパー＃320→＃400→＃500</td><td>表面が平滑になるように均一に研ぐ</td></tr>
<tr><td>仕上げ前</td><td>ネオスワンⅡ剤</td><td>手油落しの洗剤洗浄処理</td></tr>
<tr><td>仕上げ前</td><td>フラット前処理剤</td><td>仕上げ前処理シンナー洗浄処理</td></tr>
<tr><td>仕上げ</td><td>仕上げカラー</td><td>補色のため前塗り</td></tr>
<tr><td>仕上げ</td><td>耐水ペーパー＃600→＃800</td><td>仕上げをより滑らかにする研磨</td></tr>
<tr><td>仕上げ</td><td>チタンクリアー硬度5.5－6H</td><td>塗装面を傷つきにくく、よりソフトに仕上げる塗装</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>電動集密書架</td><td></td><td>
① 以下の仕様とすること。
<table>
<tr><td>製品品質</td><td>①JIS S 1039（書架・物品棚）２種Ⅶ及びⅧ 認証取得工場製作品
②ISO(9001・14001)認証取得工場製作品</td></tr>
<tr><td>使用材料</td><td>JIS製品</td></tr>
<tr><td>棚部</td><td>①支柱は台枠へ落込み式の一体構造とすること。※長期利用の歪み防止
②背ブレース(間口方向)無し構造とすること。※複式を単式利用
③棚板耐荷重は、１段あたり60kg以上とすること。
④棚板は掛替式とし、上下可動ピッチは25mmとすること。
⑤棚板間口寸法は、基本をW(芯々)900mmとすること。
⑥棚板奥行寸法は、200mm以上とすること。
⑦棚高さ(天板まで)は、2,300mm程度とすること。</td></tr>
<tr><td>台枠部</td><td>溶接一体構造(板厚2.3mm以上)</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>諸室名</th><th>主要用途</th><th>要求水準</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td>駆動部</td><td>①モータ　直流(DC)方式
②走行スピード　10m／min程度
③ブレーキ　発電ブレーキ方式(アンチブレーキング機構)
④駆動方式　片側(後輪)駆動方式
※エンドストッパー接近防止
⑤車軸　棒鋼通し軸(両軸共)
※ねじれ・歪み防止
⑥車輪　両フランジ型
※斜行・脱輪防止
⑦レール　埋込式</td></tr>
<tr><td>操作部</td><td>①操作スイッチ形状は三角形とし、スイッチボタンは40mm×24mm以上の四角形とすること。※走行方向を形状にて表示
②操作スイッチ（ボタン）数は、１台あたり２カ所有すること。
③操作ボタンは、ロック状態(利用中)に点滅すること。</td></tr>
<tr><td>安全性</td><td>①下部転倒防止金具　４箇所／１台
②通路内感知装置　投・受光センサピッチ150mm　※６対／W900間口
③通路進入センサー　作動時操作スイッチ点灯機能(識別認識表示)
④台枠安全バー　台車両側装備
⑤停止制御　可動書架は、センサーにより停止させること。</td></tr>
<tr><td>地震対策</td><td>①自動ブレーキ解除装置
※感震装置装備(震度５以上を感知)
②エンドストッパー接触防止装置
※書架弾かれ暴走防止</td></tr>
<tr><td>付属品</td><td>①背受　１台あたり１枚有すること。
※複式の場合、両面兼用とする
②サイン　２台あたりサイン（Ａ５判以上の形状）を２枚有すること。</td></tr>
<tr><td>一次側供給電源</td><td>ＡＣ100Ｖ　15Ａ</td></tr>
<tr><td>収容冊数</td><td>25,000冊以上</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

（５）保健センター南千里分館機能

諸室名	主要用途	要求水準
共通		①　口腔ケアセンター機能と同一階に配置すること。ただし、休館日が異なることから口腔ケアセンター機能とは区画し、機能全体を施錠できるようにすること。